



奥州市市制施行 20 周年記念 奥州市長杯 第 47 回 北上川大賞典 (M2)

水沢競馬場 3 歳以上オープン・ダート 2 5 0 0 m

11 月 30 日 (日) 1 8 : 1 5 発走

岩手競馬の最長距離重賞・北上川大賞典の創設は 1 9 7 8 年。第 2 回以降は 2 5 0 0 m が舞台でしたが、2 0 2 2 年、2 0 2 3 年は盛岡ダート 2 6 0 0 m で実施。しかし去年は再び 2 5 0 0 m に戻り、4 年ぶりに水沢を舞台に行われました。3 連覇はボールドマックス、グレートホープ。そして 2 0 2 1 年はエンパイアペガサスが圧勝。史上 3 頭目の偉業を達成しました。また 2 連覇はスリーパレード、トウケイニセイ、モリユウプリンス、メイセイオペラ、グローバルゴッドの 5 頭。去年はサクラトップキッドが史上初の 3 歳馬優勝を果たしました。

【注目馬情報】

★リケアカブチーノ 牡 3 歳 菅原勲きゅう舎・水沢

8 戦 5 勝 2 着 3 回の成績で高知から転入。2 戦目の東北優駿を圧勝し、続いて岩手古馬の最高峰・一條記念みちのく大賞典へ挑戦。ヒロシクンとの壮絶な叩き合いの末、ハナ差先着。史上初の 3 歳馬の優勝を果たしました。J p n II ・不來方賞はナルカミの 6 着でしたが、地元 3 歳・トパズカップを貫禄勝ち。前走は金沢・北國王冠へ遠征し、全国の強豪相手に 3 着を確保しました。水沢 2 5 0 0 m は望むところ。重賞 4 勝目に王手をかけました。

★サクラトップキッド 牡 4 歳 伊藤和忍きゅう舎・水沢

今シーズンは未勝利ですが、J p n III ・マーキュリーカップ 4 着など中身は非常に濃いもの。2 戦連続で金沢へ遠征して白山大賞典 7 着。北國王冠 6 着でしたが、早めスパートをかけたところ後続も素早く反応。厳しい競馬を強いられましたが、6 着に踏ん張りました。典型的なステイヤーが北上川大賞典 2 連覇へまい進します。

★ライアン 牡 6 歳 佐藤浩一きゅう舎・水沢

去年は芝からダート変更の交流・せきれい賞、ファン投票・桐花賞と重賞 2 勝。両レースとも不良馬場が舞台でした。今季は A 級特別 2 勝にとどまっていますが、軽い走路になれば持てる能力をフルに発揮します。

★フレイムウィングス セン8歳 酒井仁きゅう舎・水沢

中央ダート2勝、南関東B1級から2023年に転入。北上川大賞典、桐花賞2着など大舞台で好走しました。今年は岩手未勝利を脱出して2勝マーク。いい脚を長く使えるタイプで長距離戦は大歓迎です。

★レライタム セン4歳 伊藤和忍きゅう舎・水沢

大井デビューで未勝利が続きましたが、6月に去勢。その効果が絶大で3勝マーク。岩手でも3勝2着1回3着1回の好成績。転入前に大井2000mを快勝し、2500mで一発を狙っています。

★レールガン 牡8歳 佐藤浩一きゅう舎・水沢

4年連続で北上川大賞典へ挑戦して2着1回3着2回。スロースターターですが、行き脚がついてからの伸びがシャープ。前走もタイム差なし2着にまとめ、上昇ムードに乗って5度目の北上川大賞典へ臨みます。

文／松尾 康司